

今冬の気象について

- ・12月4日発表の1か月予報
- ・11月25日発表の3か月予報

令和7年12月11日
名古屋地方気象台

東海地方1か月予報（令和7年12月4日発表、予報期間：12月6日～1月5日）

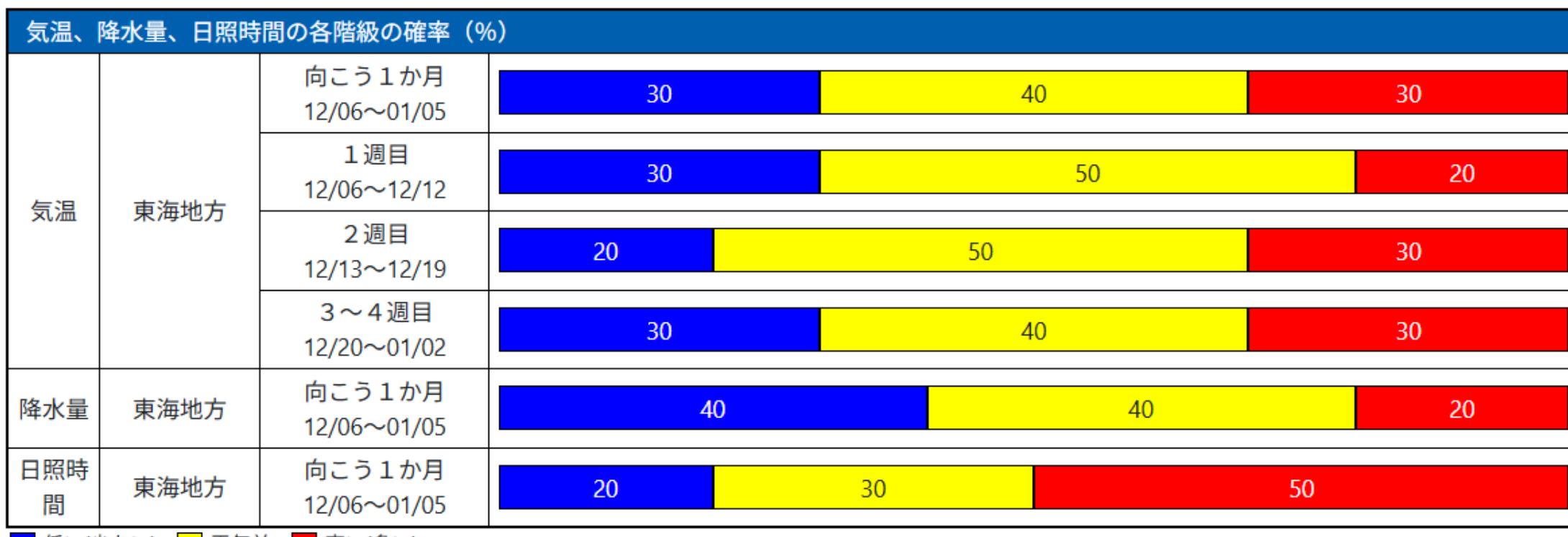
【予報のポイント】

- ・高気圧に覆われやすい時期があるため、向こう1か月の降水量は平年並か少なく、日照時間は多いでしょう。

【向こう1か月の天候】

- ・平年に比べ晴れの日が多いでしょう。岐阜県山間部では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。

東海地方 1か月予報 (12/06~01/05)		
2025年12月04日14時30分 名古屋地方気象台 発表		
向こう1か月 12/06~01/05	天候	平年に比べ晴れの日が多いでしょう。岐阜県山間部では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。
	降水量	降水量は、平年並または少ない確率ともに40%です。
	日照時間	日照時間は、多い確率50%です。
1週目 12/06~12/12	気温	1週目は、平年並の確率50%です。
2週目 12/13~12/19	気温	2週目は、平年並の確率50%です。



■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)



※気象庁ホームページ 東海地方1か月予報のURL

https://www.jma.go.jp/bosai/season/#area_type=offices&area_code=230000&term=1month

東海地方3か月予報（令和7年11月25日発表、予報期間：12月～2月）

【予報のポイント】

- ・向こう3か月の降水量は、低気圧の影響を受けにくいため、少ないでしょう。

【補足事項】

- ・12月の予報については、新しい資料による1か月予報を適宜ご利用ください。
- ・また、寒候期予報として発表していたこの冬（12～2月）の予報については、今回の3か月予報等最新の予報をご利用ください。

東海地方 3か月予報（12月～02月）		
2025年11月25日14時00分 名古屋地方気象台 発表		
12月～02月	降水量	降水量は、少ない確率50%です。
12月	天候	平年に比べ晴れの日が多いでしょう。岐阜県山間部では、平年に比べ曇りや雪または雨の日が少ないでしょう。
	降水量	降水量は、少ない確率50%です。
01月	天候	平年に比べ晴れの日が多いでしょう。岐阜県山間部では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。
	降水量	降水量は、平年並または少ない確率ともに40%です。
02月	天候	平年に比べ晴れの日が多いでしょう。岐阜県山間部では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。
	降水量	降水量は、平年並または少ない確率ともに40%です。



※気象庁ホームページ 東海地方3か月予報のURL

https://www.jma.go.jp/bosai/season/#area_type=offices&area_code=230000&term=3month

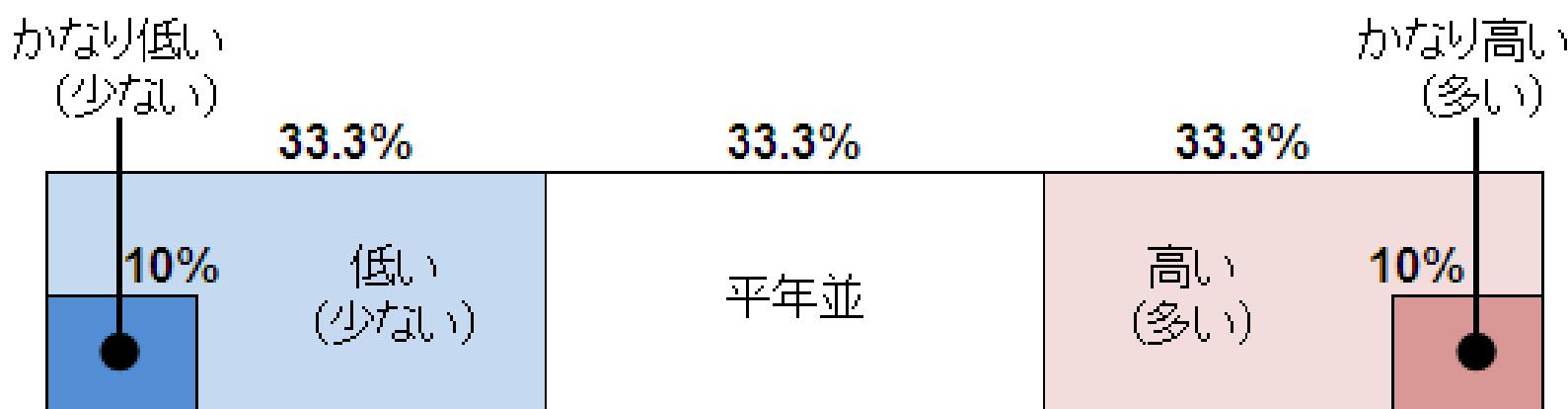
季節予報について

- 季節予報は、天候の予報です（天気の予報とは異なります）
- 天候とは、ある地域の、数日以上の平均的な天気の状態をいいます
- 予報の内容は、平年の気候に近いのか？ それとも隔たるのか？です
- 平年の気候は、1991～2020年の30年間の平均としています（10年毎に更新）

※気候=長い期間(通常は数十年間)の大気の総合した状態を気候という
- 予報要素としては、気温・降水量(=1および3か月予報)・日照時間(=1か月予報のみ)
- 季節予報では、3つの階級それが実現される確率を予報します

※階級 = 低い(少ない) 平年並 高い(多い)

- 気温であれば、30年間のデータを小さい順に並べて
下位10個の範囲を「低い」、上位10個を「高い」、中間の10個を「平年並」
というように階級を用意して、平年に「近い or 隔たる」を表現します（下図）
- 天候表現も同様で、「平年」との隔たりを予報します
例えば、「平年と同様に」「平年に比べ〇〇の日が多い(少ない)」など



○岐阜県山間部
(美濃地方山間部と飛騨地方、12月～3月の予報が対象)

